

改組の概要

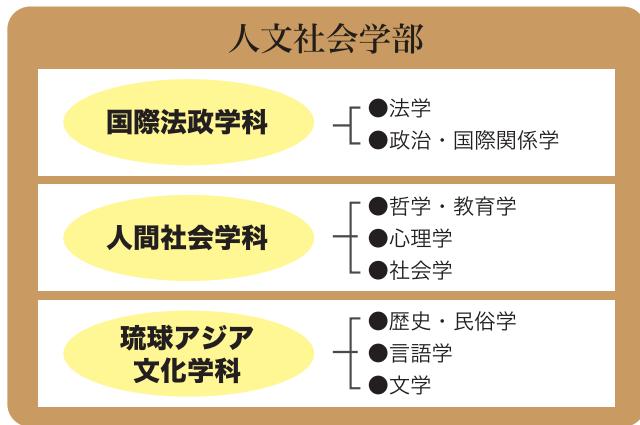
改組前



※国際地域創造学部へ

改組後

平成30年4月以降



国際法政学科

80名

- 法学プログラム
- 政治・国際関係学プログラム

人間社会学科

80名

- 哲学・教育学プログラム
- 心理学プログラム
- 社会学プログラム

琉球アジア文化学科

40名

- 歴史・民俗学プログラム
- 言語学プログラム
- 文学プログラム

1年次後学期終了後にプログラムに配属を決定します。

よくある質問 Q&A

Q. 入試の募集単位はどうなっていますか？

A. 入試は各学科単位で募集を行いますが、人間社会学科の推薦入試Ⅱのみは各プログラム別で募集を行います。

Q. プログラムへの配属はどのようになっていますか？

A. 1年次は合格した学科に配属します。

プログラムへの配属は、1年次後学期を終了した時点で、本人の希望と1年の成績等に基づき、下記の学科ごとに、いずれかのプログラムに決定します。このように、全ての学生は、2年次前学期から各プログラムに配属されることになります。

望どおりの配属とならない可能性もあります。そのため、出来る限り希望するプログラムへ配属されるように、説明、指導を行う予定です。

Q. 人間社会学科の推薦入試Ⅱのみは各プログラム別で募集を行うということですが、この場合でも、2年次から希望のプログラムへ入れないことがあるということでしょうか？

A. 合格した各プログラムに配属されるよう指導しますが、本人の希望が変更になった場合や入学後の成績等により、合格したプログラムに配属されない場合もあります。

Q. 履修することによって取れる免許、資格等について教えてください。

A. 教職に関しては、人間社会学科で「高等学校教諭一種免許状(公民)」、琉球アジア文化学科では「中学校教諭一種免許状(国語)」と「高等学校教諭一種免許状(国語)」が取得可能です。

学芸員の資格は学科を問わず必要な科目的単位をとれば取得可能です。人間社会学科の社会学プログラムでは社会福祉士の受験資格が得られます。心理学プログラムでは認定心理士が取得できます。また、公認心理師の受験資格を得るためのカリキュラムにも対応しています。(ただし、学部卒業だけでは受験資格が得られません。その後、公認心理師に対応したカリキュラムを提供している大学院に進学するか、所定の実務経験が必要です。)

なお、上記に示すプログラムの次に記した人数は、受入人数の目安であり、各プログラムへの配属数は最終的に変動する場合があります。

また、学生本人の成績やプログラムの受入人数(目安)等により、全学生の希